

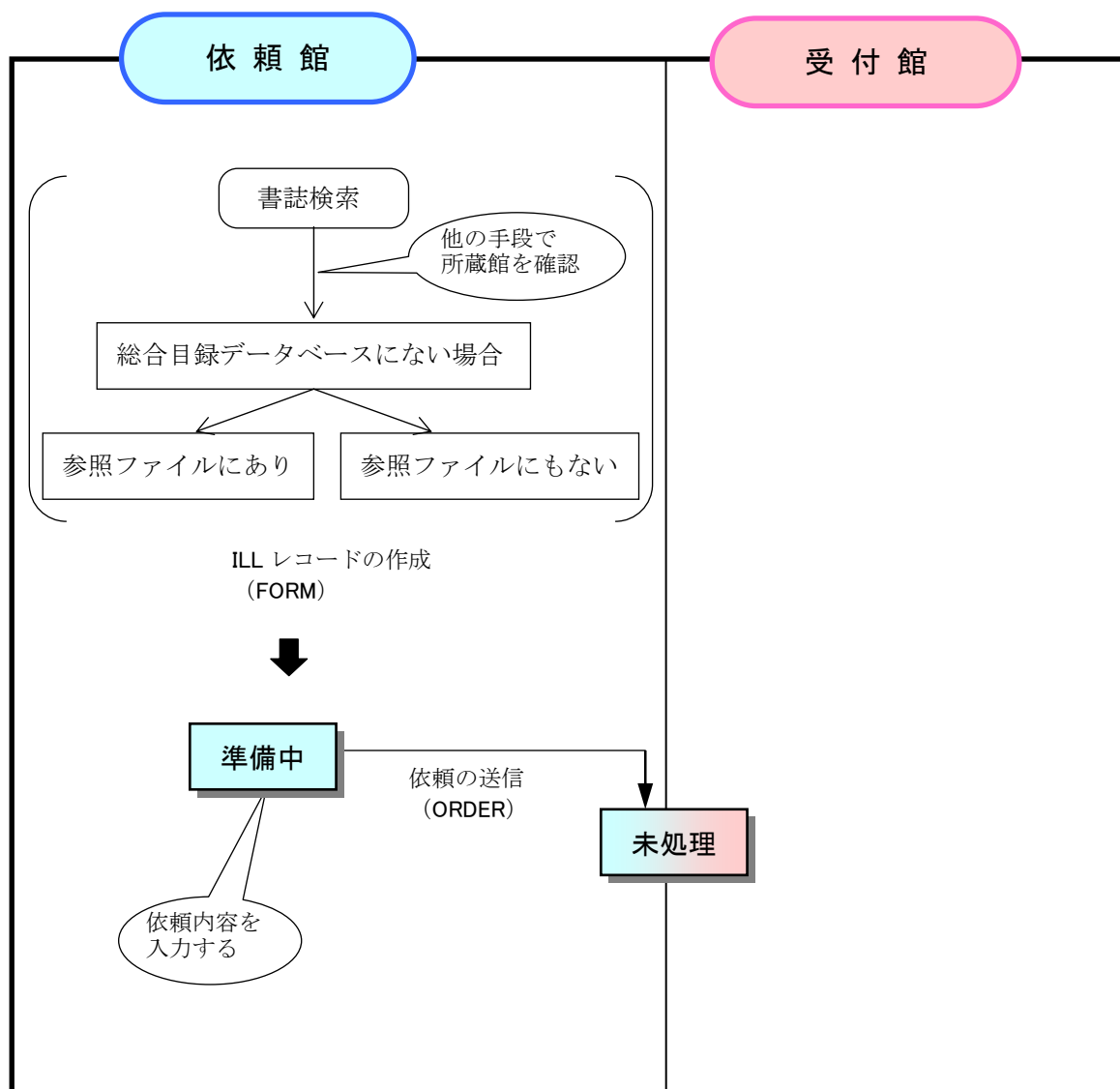
1. この項の目的

目録検索の結果、総合目録データベースに該当する書誌レコードが登録されていなくても、他の手段（電話やFAXによる問合せ、OPAC検索等）によって所蔵館が確認できる場合がある。

その際、参照ファイルに該当する書誌レコードが存在すれば、その書誌事項を利用することができる。参照ファイルにも該当する書誌レコードが存在しない場合は、依頼内容を自ら入力することによって、ILLシステムを通して依頼を行うことができる。

2. ノーヒットの場合の ILL レコード作成の手順

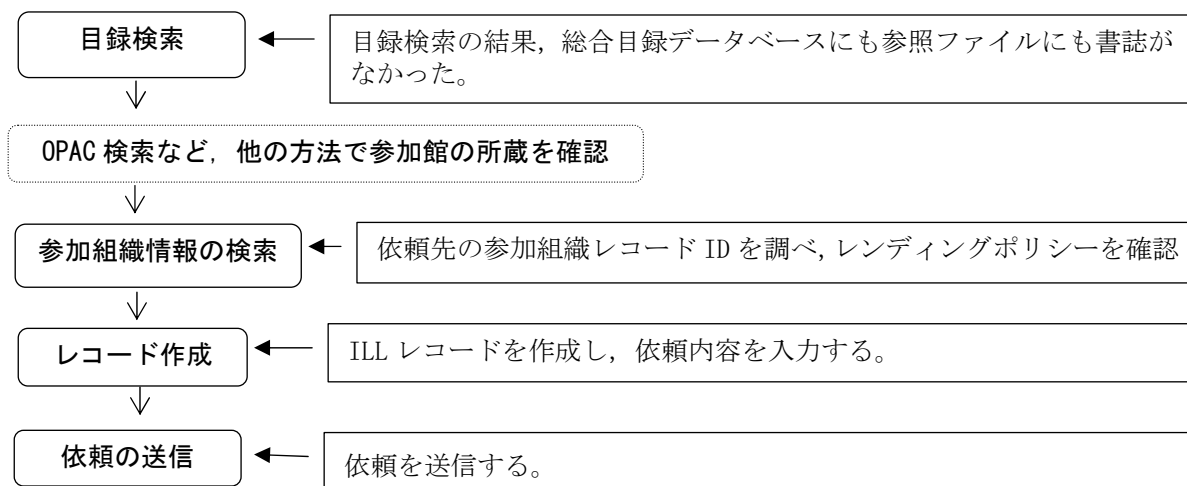
※図中の「影付き四角」は ILL レコードの状態、「ふきだし」は各館で行う作業を表している。カッコ内の用語は、WebUIP で使用するコマンド名である。



NACSIS-ILL では、総合目録データベースまたは参照ファイル中に書誌レコードが存在する場合でも、転記の有無や転記される項目等がクライアントによって異なる場合がある。

3. ノーヒットから依頼する

ノーヒットからの依頼の流れ



例題 12

依頼館は、目録検索ではノーヒットだったが、所蔵確認できたので依頼する。

雑誌のタイトル等：「人文学と情報処理」第2号（1993） p. 31-36

論文名等：鶴田昭夫 “日本語研究とデータベース”

支払区分：公費（pb）

申込者氏名・所属：相互太郎・工学部教授

所蔵館：青山学院大学図書館（所蔵館コード：FA004923）

所蔵典拠：FAX による確認

操作例

目録検索

種々の検索条件（検索キー）で書誌検索を行ったが、ヒットしなかった。

他の手段で、青山学院大学 図書館（FA004923）が所蔵していることが判明した。

参加組織情報の検索

参加組織情報の検索方法等は各クライアントによって異なる。

WebUIP の場合は、「ユーティリティ」

→「参加組織一覧」を選択する。

（各種のコードを検索条件に指定して、検索を行うこともできる。）

[業務選択] [複写依頼] [貸借依頼] [複写受付] [貸借受付] [ユーティリティ] [ログアウト]			
参加組織簡略一覧 (教育用サーバ)			
検索		クリア	
表示件数: 10 件			
ID:	NAME= 青山学院*	LOC:	
AREA=	SETCODE=	ORGCODE=	
CATFLG:	ILLFLG:	COPYS=	
LOANS=	FAXS=	STAT:	
			コード 一覧

ILL レコード作成

ILL レコードの作成作業に移行する。

データベース中に所蔵を示すレコードが存在しない。

[業務選択] [複写依頼] [貸借依頼] [複写受付] [貸借受付] [ユーティリティ] [ログアウト]

雑誌書誌検索・簡略一覧 (教育用サーバ)

検索 クリア **FORM** 参照ファイル 和雑誌 表示件数: 10 件

TITLE= じんぶんがく じょうほう しより
 AUTH=
 ISSN: CODEN: NDLPN/LCCN:
 PUB= YEAR:
 PLACE= CNTRY: LANG:
 SH=
 FTITLE= AKEY=
 ID: FID:
 FILE: 戻る

F814:検索結果が0件です

依頼内容の入力

転記される書誌事項及び所蔵館事項はないため、操作者が入力する。

複写依頼詳細表示 (教育用サーバ)

SAVE ORDER

準備中 OMLNM:情報研1 OMLID:FA012127

ACCT: pb TYPE:電子複写 SPVIA: ONO: PRMT:
 BIBID:
 BIBNT: 人文学と情報処理
 STDNO:
 VLNO: 2 PAGE:31-36 YEAR:1993
 ARTCL: 鶴田昭夫 "日本語研究とデータベース"
 HMLID: FA004923 HMLNM:
 HMLID: HMLNM:
 HMLID: HMLNM:
 HMLID: HMLNM:
 HMLID: HMLNM:
 BVRFY:
 CLNT: 相互太郎
 ODATE: 20080313
 CMMNT:
 OSTAF: 情報一部 図書館相互協力係 TEL-03-1111-

ACCT: pb
 BIBNT: 人文学と情報処理
 VLNO: 2
 PAGE: 31-36
 YEAR: 1993
 ARTCL: 鶴田昭夫 “日本語研究とデータベース”
 HMLID: FA004923
 HVRFY: FAX 確認済
 CLNT: 相互太郎
 CLNTP: 工学部教授

- 依頼時の入力必須項目
- ・ 支払区分 (ACCT)
 - ・ 複写種別 (TYPE) * 複写依頼のみ
 - ・ 書誌事項 (BIBID, BIBNT, STDNO の何れか)
 - ・ 所蔵事項 (HMLID)
 - ・ 依頼日 (ODATE)
 - ・ 依頼館事項 (OSTAF, OADRS)

システムへの依頼送信

依頼コマンド (ORDER) を送信する。
(以下画面省略)

レコードの状態は、「未処理」になる。

複製依頼詳細表示 (教育用サーバ)

SAVE ORDER

準備中 OMLNM:情報研1 OMLID:FA012127

ACCT: job TYPE:電子複製 SPVIA: ONO: PRMT:

BIBID:

BIBNT: 人文学と情報処理

※参照ファイルにヒットした場合
参照ファイルの書誌レコードから
書誌レコード ID, 雑誌のタイトル
が ILL レコードの BIBID, BIBNT
フィールドに転記される。

[業務選択] [複製依頼] [貸借依頼] [複製受付] [貸借受付] [ユーティリティ] [ログアウト]

雑誌書誌詳細 (教育用サーバ)

外部依頼=> BLDSC

JPMARCS

<HP00201238> CRTDT:19900313 RNWDT:19900313

GMD: SMD: YEAR: CNTRY:ja TTLL:jpn TXTL:jpn ORGL:

REPRO: PSTAT: FREQ:m REGL: TYPE:p

ISSN:0385695X CODEN: NDLPN:00020123 LOCN: ULPN: GPON:

TR: ビジネス・コミュニケーション || ビジネス コミュニケーション

PUB:]: 企画センター

REM: \$100:YA19851231A 0JPN 1213 \$102:YB13\$551:YXBizinesu
komyunikasyon\$685:YAZN33YAZM13\$801:YAJPYBNational Diet Library,JAPANWC19890817YGNDL-CR\$905:YAZ16-339VLL1巻8号(昭39.10)~

転記される所蔵館事項はないため、
操作者が入力する。

[業務選択] [複製依頼] [貸借依頼] [複製受付] [貸借受付] [ユーティリティ] [ログアウト]

複製依頼詳細表示 (教育用サーバ)

SAVE ORDER

準備中 OMLNM:情報研1 OMLID:FA012127

ACCT: TYPE:電子複製 SPVIA: ONO: PRMT:

BIBID: HP00201238

BIBNT: ビジネス・コミュニケーション

STDNO: ISSN=0385695X

VLNO: PAGE: YEAR:

ARTCL:

HMLID:	HMLNM:	LOC:	VOL:	CLN:	RGTN:
HMLID:	HMLNM:	LOC:	VOL:	CLN:	RGTN:
HMLID:	HMLNM:	LOC:	VOL:	CLN:	RGTN:
HMLID:	HMLNM:	LOC:	VOL:	CLN:	RGTN:

BVRFY: HVRFY:NACISIS-CAT

CLNT: CLNTP:

ODATE: 20080313

CMMNT:

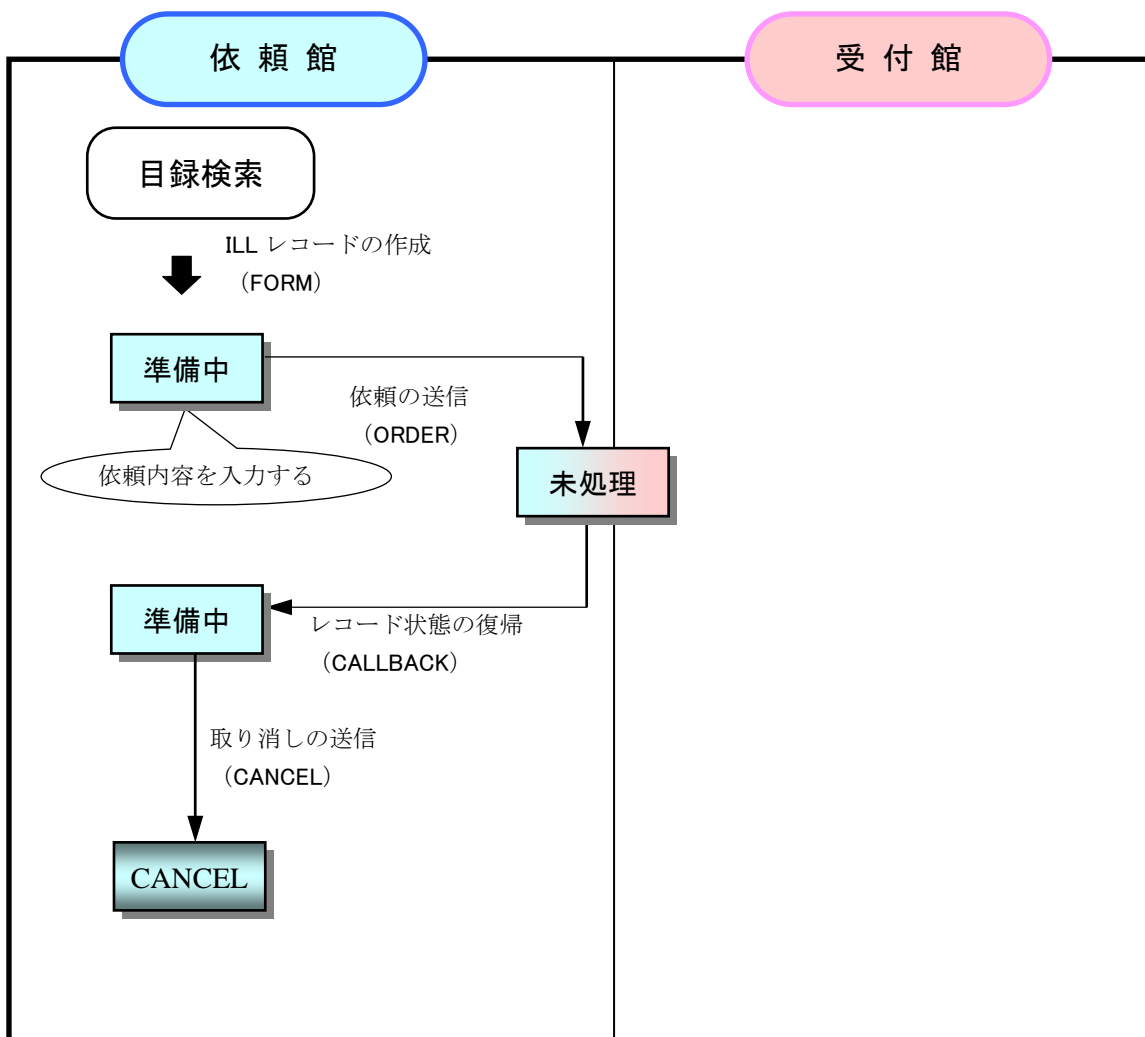
OSTAF: 情報一部 図書館相互協力係 TEL=03-1111-1111 FAX=03-2222-2222

1. この項の目的

依頼館が、すでに送信してしまった依頼を取り消す処理の流れについて理解する。

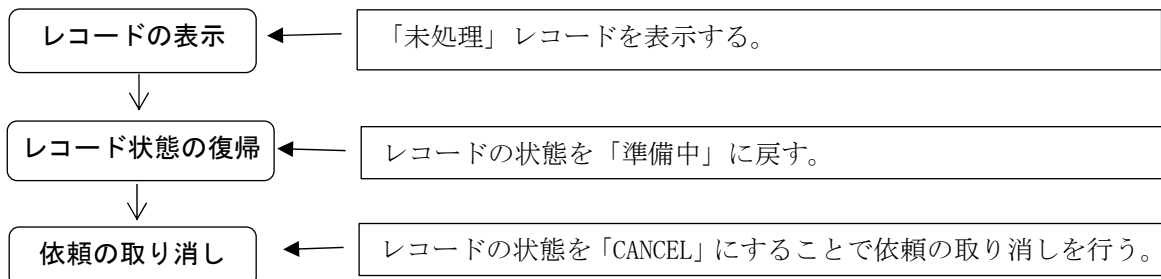
2. 依頼の取り消しの手順

※図中の「影付き四角」は ILL レコードの状態, 「ふきだし」は各館で行う作業を表している。
カッコ内の用語は WebUIP で使用するコマンド名である。



3. 依頼を取り消す

依頼を取り消すまでの流れ



例題 13

依頼館は、下記の雑誌論文を複写依頼したが、その後で依頼を取り消す。
 雑誌のタイトル等：「ビジネス・コミュニケーション」（ISSN=0385695X）
 21巻2号（1984），p.62-65
 論文名：宮川洋 “衛星通信利用の展望”

複写依頼する（第3講2参照）

受付館に対する「未処理」レコードが発生する。

操作例

「未処理」レコードの表示

該当レコードが「未処理」の状態であるかを確認するため、複写依頼業務で「未処理」を選択し詳細表示させる。

[業務選択] [複写依頼] [貸借依頼] [複写受付] [貸借受付] [ユーティリティ] [ログアウト]		
複写依頼業務選択 (教育用サーバ)		
準備中	0	件
未処理	5	件
新着照会	0	件
照会	0	件
回答待	0	件
発送	0	件
到着処理中	0	件

レコード状態の復帰

該当レコードの状態が「未処理」であることが確認できた。

取り消し処理を行うためには、レコードの状態を依頼する前（「準備中」）に戻す必要がある。

[業務選択] [複写依頼] [貸借依頼] [複写受付] [貸借受付] [ユーティリティ] [ログアウト]		
複写依頼詳細表示 (教育用サーバ)		
CALLBACK		COPY
<LA000020182>	未処理	OMLNM:情報研1 OMLID:FA012127 AMLNM:情報研1 AMLID:FA012127
ACCT:pb	TYPE:電子複写	SPVIA: ONO: PRMT:
BIBID:HP00201238		
BIBNT: ビジネス・コミュニケーション.		
STDNO:ISSN=0385695X		
VLNO:21(2)	PAGE:62-65	YEAR:1984
ARTCL: 宮川洋 "衛星通信利用の展望"		
HMLID:FA002010	HMLNM:一橋	
BVRFY:	HVRFY: 貴館OPAC	
CLNT: 相互太郎	CLNTP: 工学部教授	
ODATE:20080315		

システムに状態復帰コマンド (CALLBACK) の送信を行う。

ILL レコードの更新

レコードの状態が「準備中」に戻る。

レコードの状態を「CANCEL」にするために、システムに取り消しコマンド (CANCEL) の送信を行う。

[業務選択] [複写依頼] [貸借依頼] [複写受付] [貸借受付] [ユーティリティ] [ログアウト]

複写依頼詳細表示 (教育用サーバ)

SAVE | ORDER | CANCEL | COPY

<LA0000020262> **準備中** OMLNM:情報研1 OMLID:FA012127 AMLNM:情報研1 AMLID:FA012127

ACCT: pb TYPE:電子複写 SPVIA: ONO: PRMT:

BIBID: HP00201238

BIBNT: ビジネス・コミュニケーション.

STDNO: ISSN=0385695X

VLNO: 21(2) PAGE:62-65 YEAR:1984

ARTCL: 宮川洋 "衛星通信利用の展望"

状態更新の確認

レコードの状態は「CANCEL」となる。

[業務選択] [複写依頼] [貸借依頼] [複写受付] [貸借受付] [ユーティリティ] [ログアウト]

複写依頼詳細表示 (教育用サーバ)

CALLBACK | COPY

<LA0000020262> **CANCEL** OMLNM:情報研1 OMLID:FA012127 AMLNM:情報研1 AMLID:FA012127

ACCT: pb TYPE:電子複写 SPVIA: ONO: ANO: PRMT:

BIBID: HP00201238

BIBNT: ビジネス・コミュニケーション.

STDNO: ISSN=0385695X

VLNO: 21(2) PAGE:62-65 YEAR:1984

ARTCL: 宮川洋 "衛星通信利用の展望"

HMLID:FA002010 HMLNM:一橋

BVRFY: HVRFY: 貴館OPAC

CLNT: 相互太郎 CLNTP: 工学部教授

補足 1

- (1) 受付館で「処理中」になっていた場合は、「準備中」の状態には戻せない (CALLBACK できない)。
 - 電話連絡などの手段をとる。
- (2) 状態復帰コマンド (CALLBACK) は、テキストの例以外にも、様々な状態から、状態をひとつ前に戻すことができる。
 - 例: 「確認」⇒「到着処理中」, 「発送」⇒「処理中」など
- (3) 依頼する前であれば、すぐに取り消しできる (「準備中」⇒「CANCEL」)。
- (4) 取り消しコマンド (CANCEL) を送信したレコードは、「CANCEL」の状態で保存される。

補足 2

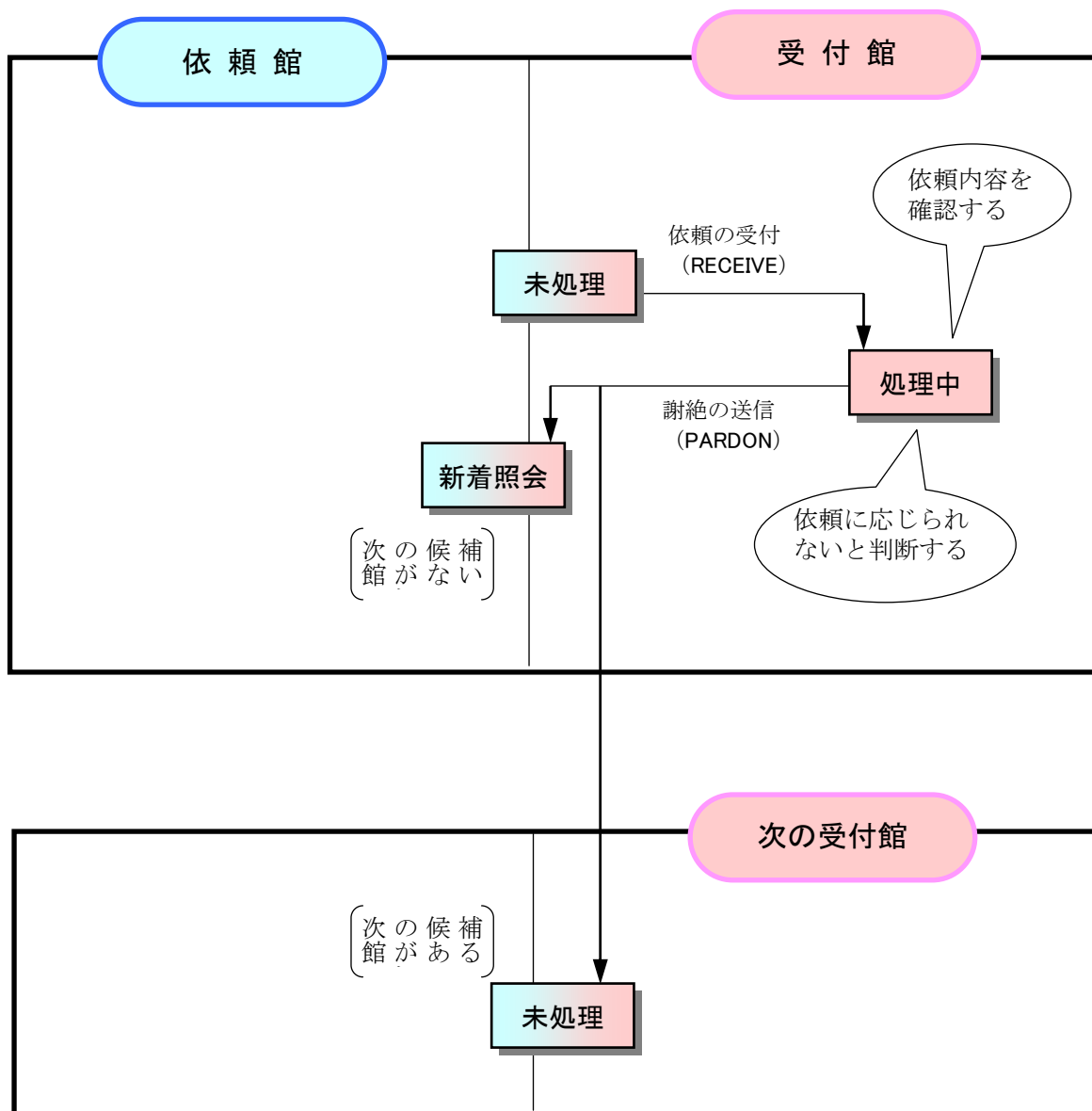
依頼の取消しは、指定した全ての受付館で謝絶された場合には、「照会」の状態のレコードに対して取り消しコマンド (CANCEL) を送信して行うことができる (→第5講 3 謝絶する)。

1. この項の目的

受付館が、依頼の受付を謝絶する処理の流れについて理解する。

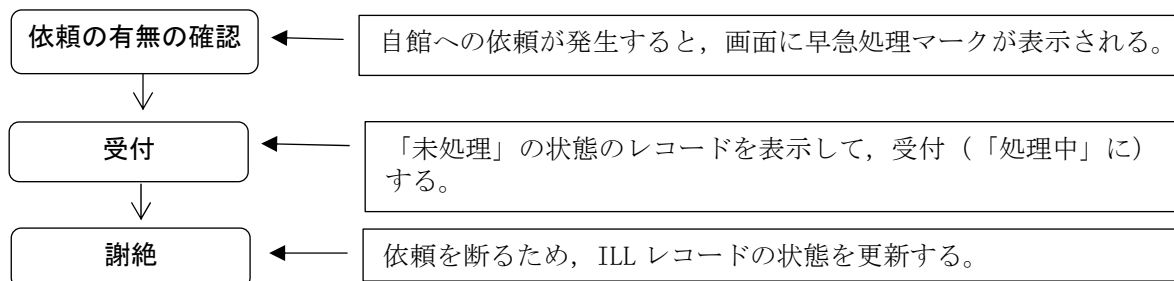
2. 謝絶処理の手順

※図中の「影付き四角」は ILL レコードの状態、「ふきだし」は各館で行う作業を表している。
カッコ内の用語は、WebUIP で使用するコマンド名である。



3. 謝絶する

謝絶するまでの流れ



例題 14

受付館は、複写依頼の内容を確認して、受付できないため依頼を断る。

雑誌のタイトル等： 「人文学と情報処理」 第2号(1993), p. 31-36

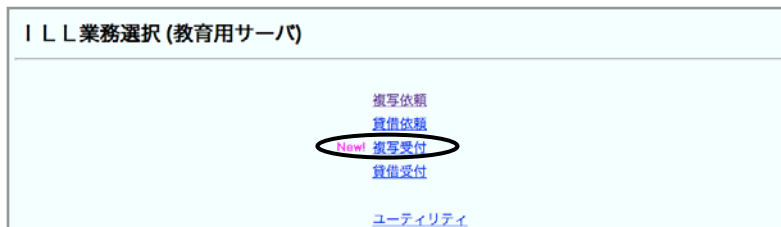
論文名等： 鶴田昭夫 “日本語研究とデータベース”

謝絶する理由： 製本中のため

操作例

早急処理マークの確認

早急処理マーク（New!）により、複写受付業務を行う必要のあることが確認できる。



以下の状態のレコードが存在する時、早急処理マークが表示される

【複写受付業務】

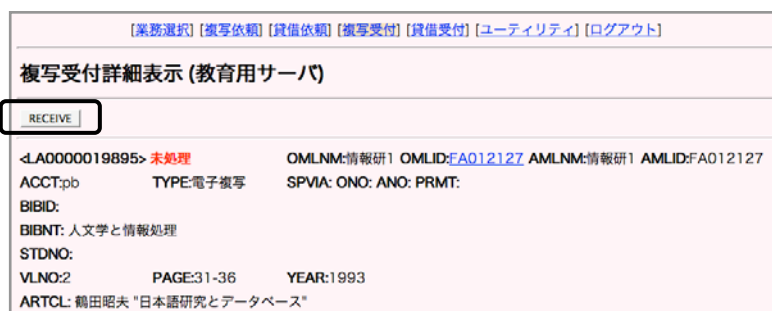
- ・ 「未処理」
- ・ 「回答待」
- ・ 「クレーム未処理」

「未処理」レコードの表示

「未処理」の状態の ILL レコードを詳細表示する。（画面省略）

ILL レコードの受付

このレコードの受付を行うために、システムに受付コマンド（RECEIVE）を送信する。



依頼内容の確認

レコードの状態は「処理中」となる。依頼内容を確認する。

調査の結果、当該資料は現在製本中であるため、依頼に応じられないことが判明した。

「処理中」レコードの表示

依頼を断るために、複写受付業務で当該 ILL レコードを詳細表示する。(画面省略)

ILL レコードの更新

謝絶する理由を CMMNT フィールドに入力する。

レコードの状態を更新するために、システムに謝絶コマンド (PARDON) を送信する。

謝絶コマンド (PARDON) 送信時は、CMMNT フィールドに必ず理由を入力する。

状態更新の確認

レコードの状態が更新される。

「未処理」の状態となって、次の受付候補館へ転送される。謝絶した館からは見えなくなる。

状態が「新着照会」になると、レコードは依頼館へ転送されたことになる。

[業務選択] [複写依頼] [貸借依頼] [複写受付] [貸借受付] [ユーティリティ] [ログアウト]

複写受付詳細表示 (教育用サーバ)

SEND | PARDON | INQUIRE | SAVE

<LA0000019895> **処理中** OMLNM:情報研1 OMLID:FA012127 AMLNM:情報研1 AMLID:FA012127
 ACCT:pb TYPE:電子複写 SPVIA: ONO: ANO: PRMT:
 BIBID:
 BIBNT: 人文学と情報処理
 STDNO:
 VLNO:2 PAGE:31-36 YEAR:1993
 ARTCL: 鶴田昭夫 "日本語研究とデータベース"
 HMLID:FA004923 HMLNM:青学青山
 BVRFY: HVRFY: FAX確認済
 CLNT: 相互太郎 CLNTP: 工学部教授

[業務選択] [複写依頼] [貸借依頼] [複写受付] [貸借受付] [ユーティリティ] [ログアウト]

複写受付詳細表示 (教育用サーバ)

SEND | **PARDON** | INQUIRE | SAVE

<LA0000019895> **処理中** OMLNM:情報研1 OMLID:FA012127 AMLNM:情報研1 AMLID:FA012127
 ACCT:pb TYPE:電子複写 SPVIA: ONO: ANO: PRMT:
 BIBID:
 BIBNT: 人文学と情報処理
 STDNO:
 VLNO:2 PAGE:31-36 YEAR:1993
 ARTCL: 鶴田昭夫 "日本語研究とデータベース"
 HMLID:FA004923 HMLNM:青学青山
 BVRFY: HVRFY: FAX確認済
 CLNT: 相互太郎 CLNTP: 工学部教授
 ITEM: UPRCE: QNT: CHRG:
 FEE: POSTG: SUM:
 ODATE:20080313 ADATE:20080315 SDA:
 RDATE:
 [20080313.15:05:57: ORDER FA012127]
 [20080315.16:29:59: RECEIVE FA012127]
 CMMNT: 製本中

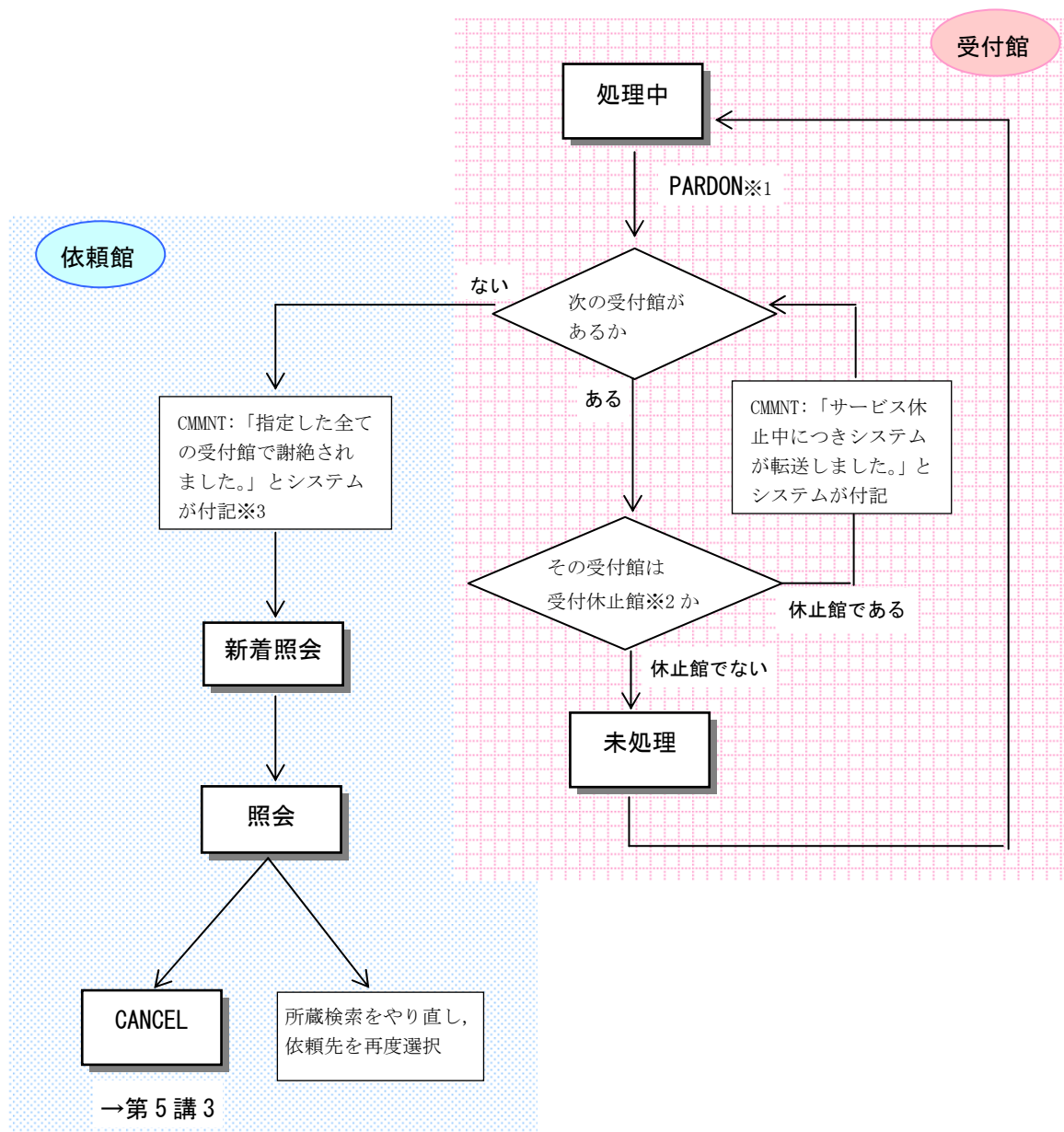
[業務選択] [複写依頼] [貸借依頼] [複写受付] [貸借受付] [ユーティリティ] [ログアウト]

複写受付詳細表示 (教育用サーバ)

CALLBACK

<LA0000019895> **新着照会** OMLNM:情報研1 OMLID:FA012127 AMLNM:情報研1 AMLID:FA012127
 ACCT:pb TYPE:電子複写 SPVIA: ONO: ANO: PRMT:
 BIBID:
 BIBNT: 人文学と情報処理
 STDNO:
 VLNO:2 PAGE:31-36 YEAR:1993
 ARTCL: 鶴田昭夫 "日本語研究とデータベース"
 HMLID:FA004923 HMLNM:青学青山
 BVRFY: HVRFY: FAX確認済
 CLNT: 相互太郎 CLNTP: 工学部教授
 ITEM: UPRCE: QNT: CHRG:
 FEE: POSTG: SUM:
 ODATE:20080313 ADATE:20080315 SDATE:
 RDATE:
 [20080313.15:05:57: ORDER FA012127]
 [20080315.16:29:59: RECEIVE FA012127]
 [20080315.16:31:50: PARDON FA012127]製本中 指定した全ての受付館で謝絶されました

謝絶コマンド（PARDON）を発行した場合、次候補館の有無によって動きが異なる。



※1 依頼内容の不備（参照不完）など、次候補館でも受付できないような依頼に対しては、謝絶ではなく依頼館への問合せを行う（→第6講1 依頼内容の問合せと回答）。

※2 受付休止館：「STAT:N」あるいは「COPYS:N」（複写の場合）、「LOANS:N」（貸借の場合）の候補館を指す（→ 依頼時点からサービス状態が変化した）。

※3 講習会用及び教育用システムでは全ての受付館に謝絶された扱いとなり、すべて「新着照会」となる。